





# 小腸カプセル内視鏡検査を受けられる方へ

ID: \_\_\_\_\_ 患者氏名: \_\_\_\_\_ 生年月日: \_\_\_\_\_ 病名(症状): \_\_\_\_\_  
 科: 小腸・大腸・肛門科 \_\_\_\_\_ 主治医: \_\_\_\_\_ (印)  
 担当看護師: \_\_\_\_\_ 主治医以外の担当者: \_\_\_\_\_

2017/4/25 作成

経過 月日	検査前日	検査当日(検査前)	検査当日(開始～終了)
達成 目標	①検査の必要性がわかる。 ②前処置の方法がわかり実施できる。		・カプセル内視鏡を服用し回収できる。 
治療 処置		①(予約時間: _____時)に病院に来院してください。 ②内視鏡室で問診後に下剤を服用します。	①腹部にセンサーを貼り、記録装置を腰に装着します。 ②カプセル内視鏡(サイズ26mm×11mm)を水で飲み込みます。 ③カプセルが十二指腸に到着するまで、ベットに横になります。 ④十二指腸到着を確認した後は帰宅可能になります。 ⑤検査終了時間( _____時 _____分)になりましたら、病院にお戻りください。センサーをはずします。 ⑥排出されたカプセルは、専用容器に回収し病院に持参するか、不燃ごみとして廃棄してください。
内服	・普段飲んでいる薬がある方は服用してください。	・朝の薬は内服せずに病院に持参してください。	・食事再開後から内服してください。
食事	・食物に制限はありません。 ・午後10時以降は <b>絶食</b> となります。 ・水分制限はありません。	・朝食は食べないでください。 ・水分は水をお飲みください。	・カプセルが十二指腸に到着した2時間後( _____時 _____分)から <b>透明な水分</b> お飲みください。 ・4時間後( _____時 _____分)から <b>食事</b> がとれます。 
看護	・行動に制限はありません。	・問診と血圧測定をします。 ・下剤服用後、腹痛や吐き気等の症状があるときはスタッフにお知らせください。	気分が悪い時はスタッフにお知らせください。 
説明 指導	喫煙される方へ カプセルを飲む <b>24時間前</b> ( _____時)から <b>禁煙</b> して下さい。 	・ _____ブロックで受付をし、内視鏡室にお越しください。 ・消化管開通性確認用カプセルを持参された方はスタッフにお渡しください。 ・服装は上下に分かれた服装でお越しください。	・カプセルを飲んでから体外に排出されるまでは、MRIには近づかないで下さい。 ・携帯電話の電源はなるべくお切りください。 ・カプセルの十二指腸到達(通常30分～1時間ほど)確認後は、帰宅可能です。 検査時間は8～10時間です。検査中何らかの問題が発生しましたら病院にご連絡ください。 ・カプセルの排出が確認できない場合、病院にご連絡ください。レントゲンで確認します。 ・保険3割負担の方・約29000円 1割負担の方・約9700円

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後の検査により変わることがあります。

連絡先: 0242 (75) 2100

日中は内視鏡室(内線1060) 土日、祝日、夜間は救急外来

上記の説明を受け、治療内容を理解しました。  
 説明年月日: \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日  
 説明者: \_\_\_\_\_  
 説明を受けた人: \_\_\_\_\_ 続柄 \_\_\_\_\_  
 (代表者) \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_  
 公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター附属病院